

# 子ども学科 授業開放型オープンキャンパス 2024

子ども学科では、子どもの学びと育ちを支援するために、子どもの発達や保育方法に関する様々な講義や演習を行っています。本学科の講義や演習を通して、子ども学の魅力や学ぶことの意義や楽しさを知っていただくために、高校生を対象に学科教員による授業を実施します。

開催日 2024年8月 3日（土）13:00-14:50  
2024年8月 4日（日）13:00-14:50 ※両日とも同じ内容で実施します  
場 所 岡山県立大学 学部共通棟西 5107・5108 ※受付は30分前より開始します  
受講料 無料  
申込期間 2024年7月1日（月）～7月29日（月） ※定員に達し次第、締め切ります

## 8月3日（土）

時間	申込番号	授業名	定員
13:00-13:10		オリエンテーション（場所：学部共通棟西 5108講義室）	
13:10-13:50 （講義）	1-8	高校生のための教育基礎論入門：絵本を通して学ぶ「子ども観」 （江頭智宏 教授：学部共通棟西 5108教室）  子どもをどのような存在として捉えるかということの意味する「子ども観」は 幼児教育の最も根幹にあるといえるテーマです。昔のドイツで作られた不思議 な絵本を通して「子ども観」について一緒に考えてみましょう。	先着50名
14:00-14:10		オリエンテーション（場所：学部共通棟西 5107講義室）	
14:10-14:50 （講義）	1-9	高校生のための幼児理解の理論と方法 （樟本千里 講師：学部共通棟西 5107講義室）  幼児理解の理論と方法は、幼児の生活や遊びの実態に即して、幼児の発達や学 び、つまずきなど、その要因を把握するための原理や対応の方法を考えるもの です。この授業では、幼児を理解するための方法として、質問に対する幼児の 回答から子どもの発達をとらえる方法について考えます。	先着50名

## 8月4日（日）

時間	申込番号	授業名	定員
13:00-13:10		オリエンテーション（場所：学部共通棟西 5108講義室）	
13:10-13:50 （講義）	2-8	高校生のための教育基礎論入門：絵本を通して学ぶ「子ども観」 （江頭智宏 教授：学部共通棟西 5108教室）  子どもをどのような存在として捉えるかということの意味する「子ども観」は 幼児教育の最も根幹にあるといえるテーマです。昔のドイツで作られた不思議 な絵本を通して「子ども観」について一緒に考えてみましょう。	先着50名
14:00-14:10		オリエンテーション（場所：学部共通棟西 5107講義室）	
14:10-14:50 （講義）	2-9	高校生のための幼児理解の理論と方法 （樟本千里 講師：学部共通棟西 5107講義室）  幼児理解の理論と方法は、幼児の生活や遊びの実態に即して、幼児の発達や学 び、つまずきなど、その要因を把握するための原理や対応の方法を考えるもの です。この授業では、幼児を理解するための方法として、質問に対する幼児の 回答から子どもの発達をとらえる方法について考えます。	先着50名